NEWS RELEASE

株式会社シーセット

2019 年 7 月吉日

3DTascalX 3DTascalX/Light

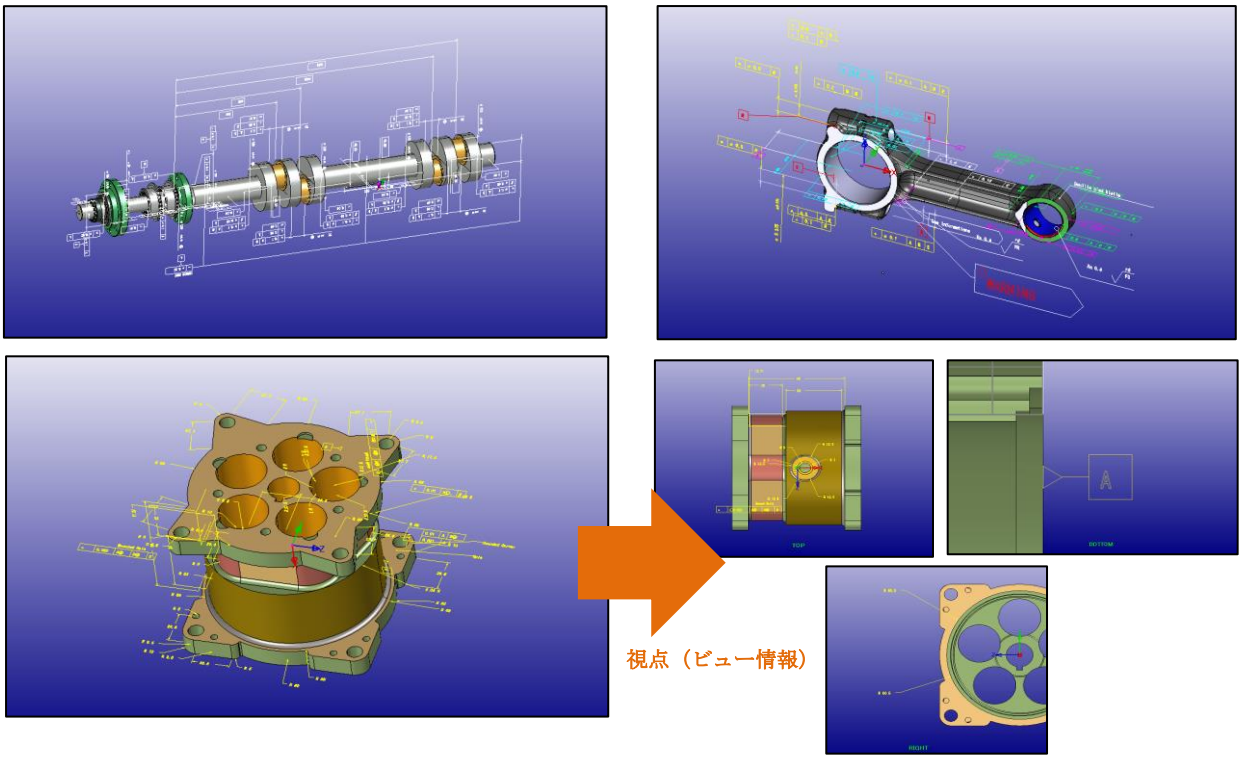
3D データハンドリングツール 3DTascalX, 3DTascalX/Light「V10」リリース!!

株式会社シーセット(本社:東京都新宿区)は、3D データハンドリングツール「3DTascalX(スリーディータスカルエックス)」及び「3DTascalX/Light(タスカルライト)」の新バージョン 10.0 を2019 年 8 月 5 日にリリースします。本バージョンでは、既に JAMA,JEITA などでも取り組みが盛んな3D 単独図に対応すべく、CATIA,NX,Creo それぞれの3D アノテーション情報の取り込みに対応します。また、特に海外市場で要望の多かった Inventor のインターフェースをオプションとして販売開始します。更に、各インターフェースオプション類の価格を大幅に見直し、基本使用料のみをお支払い頂く形に変更します。機能面では、WindowsExplore などでの簡単なデータ管理に便利なサムネイル表示を追加します。見積時に便利な外形一括寸法や加工時に必要な面取り寸法の追加、パーツの素形材に近い領域線のスケッチ機能を追加することで材料の一次加工時に便利になります。その他強化機能や新機能など多数追加していますので、詳細は以下をご確認下さい。(一部 3DTascalX のみ対応の機能があります)

3DTascalX V10　主な新機能 / 強化機能

■ CATIA, NX, Creo の 3D アノテーション情報インポート

CATIA,NX,Creo3つのインターフェースオプションで3D アノテーション情報の読み込みが出来るようになります。寸法・注記だけでなく視点(ビュー情報)も取り込むことで、設計者の意図を確実に伝えることが可能です。すでにインターフェースオプションを保有しているユーザは、バージョンアップすることで使用することが可能です。



■ Inventor インターフェースオプション販売開始

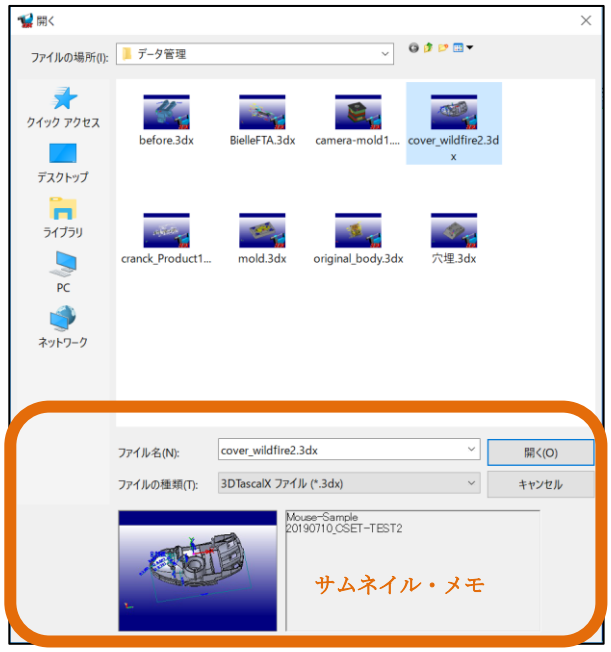
AUTODESK 社「Inventor（V11 – V2019）」のオリジナルデータ形式(*.ipt *.iam)を読み込む
インタフェースオプションの販売を開始します。価格は最後のページを参照下さい。

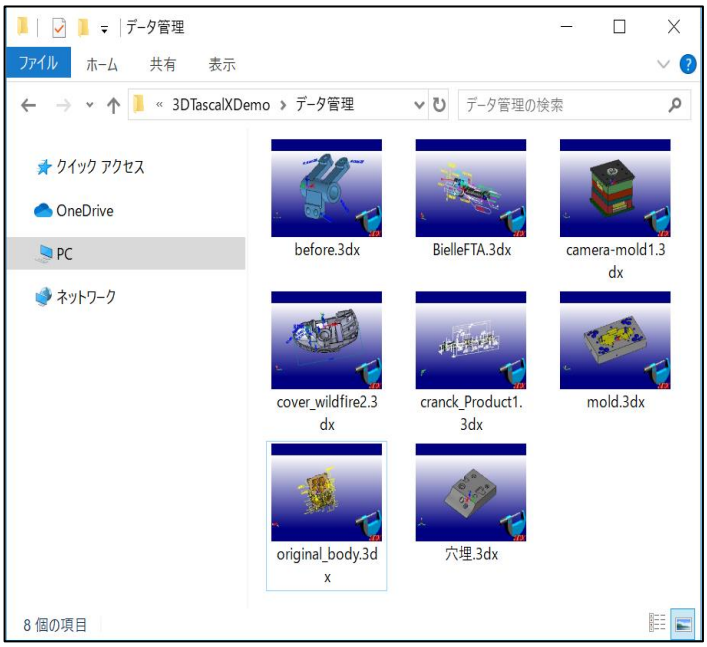
■ STEP データ出力要素に点・線を追加（3DTascalX のみ対応）

入力（インポート）では既に対応していた、STEP データの点・線要素を出力（エクスポート）にも対応します。

■ サムネイル表示機能

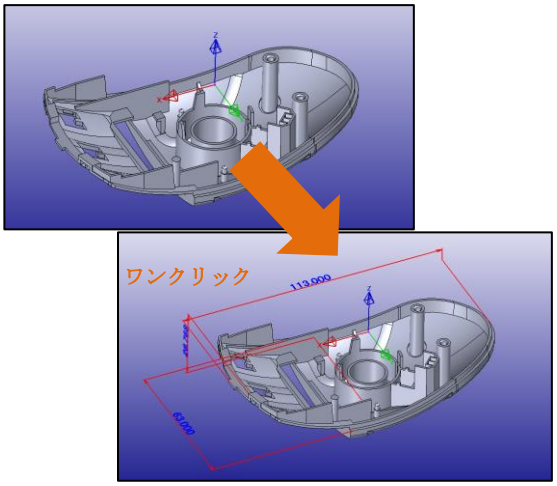
３D データが増えつつある環境で、データを開く前に中身のイメージを見たいという多くの要望を受け 3DX データ保存時にサムネイル表示やメモが追加出来るようになります。3DTascalX の「開く」メニューからだけでなく、WindowsExplore 上でも確認することが可能です。ご利用には、フォルダの表示を「中アイコン」以上に設定する必要があります。

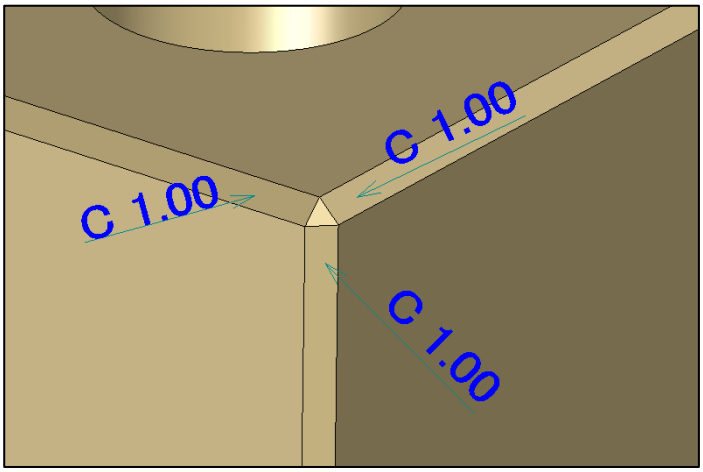




■ 外形一括寸法・面取り寸法の追加

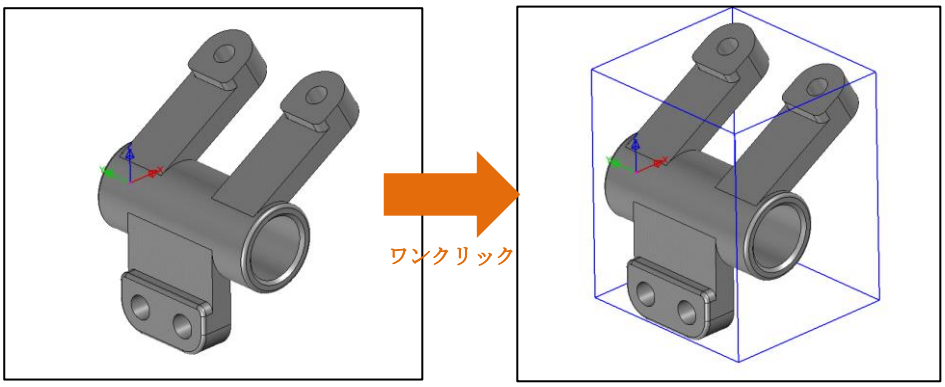
営業部門での採用実績が増える中、見積時に少しでも手間を減らしたいという要望を受け、パーツの最大外形（XYZ）を 1 クリックで表示出来る寸法機能を追加します。これによりクリック回数を大幅に減らすことが出来ます。
加工工程に置ける要望として、新たに「面取り寸法」という要素が追加されます。これにより C 面取りの計測や指示が出来るようになります。





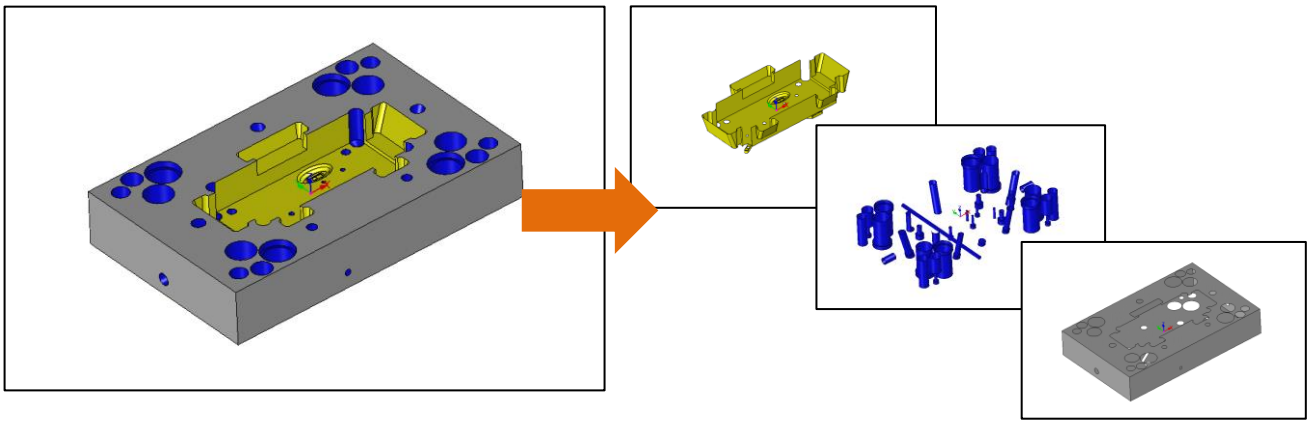
■領域線のスケッチ機能

パーツの最大外形を表すバウンダリーボックスをそのまま線としてスケッチすることができるようになります。特に加工工程において、部品の素形材に近い線となるため、加工基準の作成や計測、材料取りなどがより便利になります。



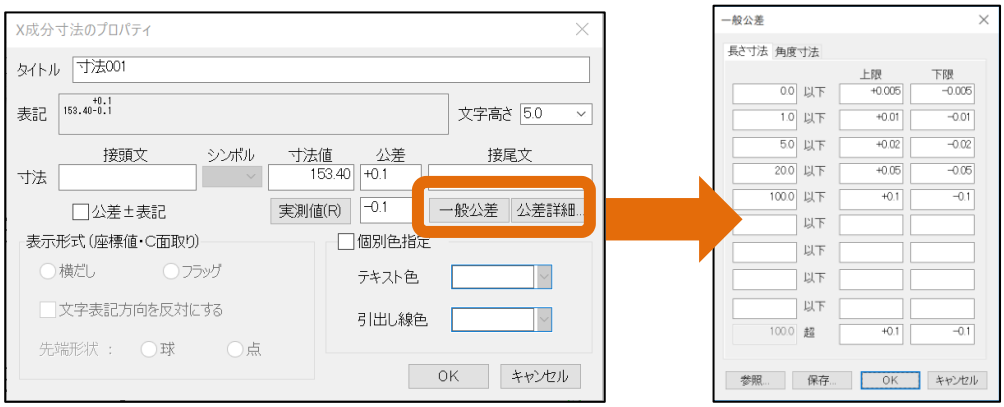
■ 色での面バラシ機能

ソリッドデータをシート(サーフェイス)データへと画面上で変換する「面バラシ」機能時に、面の色を基準に仕分け出来るようになります。面の色による加工指示などが増えている中、ソリッドデータから必要な面だけを取り出す場面などで応用が可能です。



■ 図面（2D）画面上での寸法に公差テーブルを追加

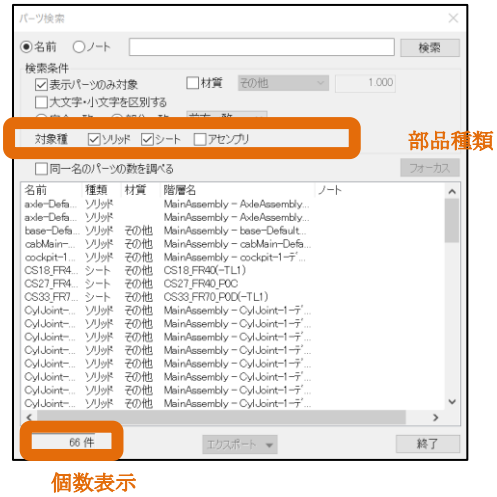
3D データを2D 図面に展開する図面画面上で計測できる2D 寸法機能にも公差テーブルを追加し「一般公差」ボタンをクリックすることで、対象の上下限公差が自動で入力出来るようになります。



公差テーブル

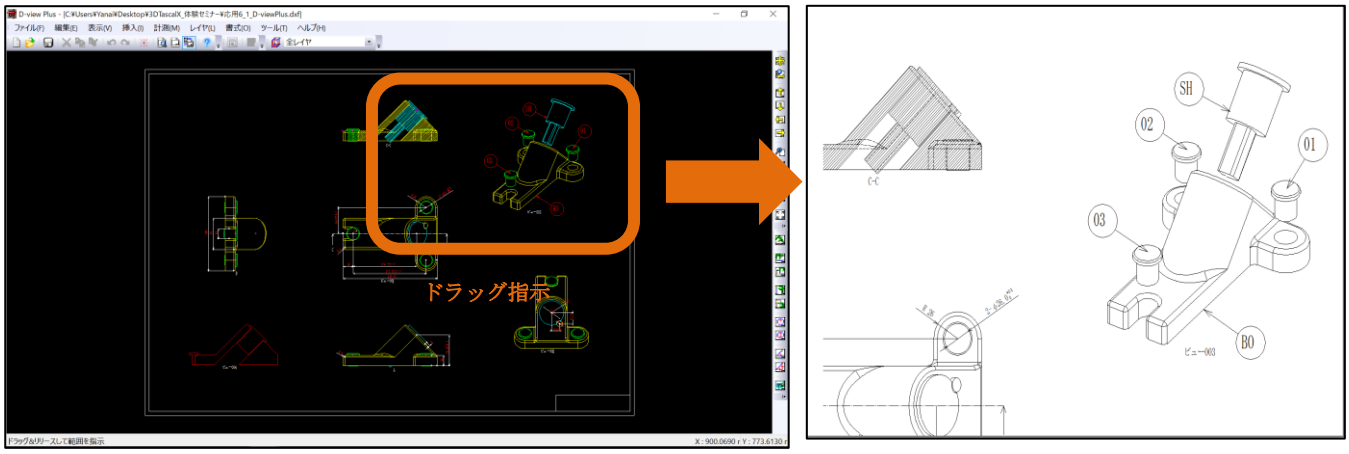
■ パーツ検索機能強化

アセンブリ(複数)データの中からパーツ(部品)検索が出来る「パーツ検索」機能の検索条件に部品種類(ソリッド・シート・アセンブリ)が追加されました。



■ D-ViewPlus 範囲印刷機能追加 (3DTascalX のみ対応)

付属の2D 専用ビューアである「D-ViewPlus」において、ドラッグにより指定した範囲のみ印刷することが出来るようになります。



■ 各インターフェースバージョンアップ

各標準及びオプションインターフェースの対応バージョンが一部新しくなりました。

Parasolid →IN/OUT : ~V31.1 対応
SOLIDWORKS →IN/OUT : 2019 対応 (※64bit 版のみ)
CATIAV5 →IN/OUT : 6R2018 対応
NX →IN : 12 対応
Creo →IN : 5.0 対応

■ その他

・IGES・STEP・JT・CFIO データの入力時に発生した一部エラーを改善します。
・STEP を 3DX 保存すると容量が増える問題を改善します。
・インストールフォルダにある Bat ファイルを使うとツールバーやアイコンの初期化が可能になります。
・フローティングライセンスのクライアントが制限以上に起動しようとした際のメッセージが変わります。
・メディアを使ったインストール時の待機時間が削減されます
・作成した断面線出力時の基準がカレント座標になります。
・IDI データの入力が出来なくなります。

3DTascalX V10 製品構成

製品構成	定価	年間保守サポート/年間使用料
本体製品構成		
3DTascalX V10 ﾉｰﾄﾞﾛｯｸﾗｲｾﾝｽ	¥320,000	¥ 60,000
3DTascalX V10 ﾌﾛｰﾃｨﾝｸﾞﾗｲｾﾝｽ	¥320,000 ×n ﾗｲｾﾝｽ+¥80,000	¥ 60,000 ×n ﾗｲｾﾝｽ
3DTascalX/Light ﾗｲｾﾝｽ	¥ 88,000	¥ 85,000
インターフェースオプション 年間使用料		
CATIA V5 (R) 年間使用料	¥ 68,000	
CATIA V5 (W) 年間使用料	¥120,000	
CATIA V4 (RW) 年間使用料	¥ 46,000	
NX (R) 年間使用料	¥ 46,000	
Creo Parametric (R) 年間使用料	¥ 46,000	
CFIO (R) 年間使用料	¥ 46,000	
Inventor (R) 年間使用料	¥ 36,000	
JT (R) 年間使用料	¥ 36,000	
JT&3DPDF (W) 年間使用料	¥ 36,000	
ACIS (RW) 年間使用料	¥ 2,400	
ALL ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽｵﾌﾟｼｮﾝ 年間使用料	¥300,000	

※3DTascalX 英語版の保守サポートにおける問合せはメールのみとなります。
※上記価格表は税抜価格となっています。
※3DTascalX/Light 及びｲﾝﾀｰﾌｪｰｽｵﾌﾟｼｮﾝの更新費用は、年間使用料となります。
※ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽｵﾌﾟｼｮﾝ製品のご使用には 3DTascalX 本体が必要です

動作環境

CPU	:	Intel Core 2 Duo 2.40GHz 以上推奨
メモリ	:	64bitOS / 最低 4GB
OS	:	Windows 7 Professional Windows 8.1 Professional(デスクトップモードでの稼働) Windows 10 Professional(デスクトップモードでの稼働)
ブラウザ	:	Internet Explorer 6.0 以上(3DTascalX/Light 認証時必須)
グラフィクス	:	OpenGL アクセラレータ対応グラフィクス 推奨
言語	:	日本語/英語/韓国語

製品に関する最新情報はこちら **https://www.3dtascal.com/**

■ お問い合わせは

株式会社シーセット 本社 営業部
〒160-0023
東京都新宿区西新宿 6-12-1 パークウエストビル 8F
TEL: 03-5323-0830 FAX: 03-5323-0821
Mail : x@3dtascal.com

※このニュースリリースに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります
※記載された商品名は各社の商標または、登録商標です